



WING

International Friendship "WING"

代表 和田 幸夫

TEL: 090-3497-2110

発行人 小原 千種

A はじめに

4月5日に一橋大学の留学生ウエルカム・パーティーに招待されて参加してきました。まさに元気いっぱいの新人達との出会いに若さを貰った気になりました。有望なスピーカーも何人かいましたので楽しみです。

さて先月2017年度の活動計画で発表しました「くにたちの子供達と留学生との交流」をさっそく6月4日に実施することにしました。詳細は別途報告しますが谷保天満宮から城山、くにたち郷土館、滝乃川学園などの散歩コースを歩きながら交流しようというものです。

さらに3月には国立2中の依頼で3年生全員に留学生との交流を通して異文化を学びグローバルな視野を広める卒業授業をすることになりました。WINGの今後の活動の試金石にしたいと思い引き受けることにしました。子供達や留学生にとって忘れえぬ思い出になるような企画を立てたいと思っています。会員の皆様からの英知、アイデアをお寄せ下さい。(和田幸夫 記)



B 今月の国際理解講座

日時 2017年4月20日(第3木曜日) 18:30~20:30 国際交流会館1階ホール

演題 異文化コミュニケーション

内容 リトアニアの歴史、文化、諸事情について

講師 クレイヴァ・アンドリュウス (:Andrius Kleiva) 氏

一橋大学・法学部に在籍 法律を専攻。生まれも育ちもリトアニア出身のクレイヴァ氏は、高校を卒業後、パリ政治学院に正規学生として入学。

次回の国際理解講座

日時 2017年5月18日(第3木曜日) 18:30~20:30 国際交流会館1階ホール

演題 異文化コミュニケーション

内容 オーストラリアの歴史、文化、諸事情について

講師 マキンタヤ ステイブン (Stephen P. McIntyre) 氏

一橋大学・社会学研究科修士2年に在籍 通称 オーサカラリアンのブンさん。ステイブンさんは、両親が仕事の関係で来日していた大阪で生まれ、13歳まで大阪暮らし。小学校は日本の学校に通っていたお蔭で日本の文化、日本語や、流暢な関西弁が自然に身に着くようになったそうです。その後オーストラリアに移住。それ故、彼のアイデンティティは「オーサカラリアン人」だそうです。

C 報告事項.

3月の異文化コミュニケーションは、一橋大学経済学部GLPの10人のメンバーが、昨年9月15日~26日まで「フランス・スイス短期海外調査」に参加。その中の4人の方々から貴重な報告を発表して頂きました。密度の濃い、素晴らしい体験をされた皆様が将来どのような道に進まれるのか興味津々な思いで聞き入った次第です。講師をして頂いた時の感想文を皆様から頂戴しました。

また、海外調査の簡単な報告記(日本語)が「三井住友銀行寄附講義 国際経済分析と金融の作法」のHPに掲載されています。会員の皆様には是非ご覧頂きたいとの事でした。(小原千種 記)

<http://www6.econ.hit-u.ac.jp/smbc/report-160915>

先日は講演の機会をいただき、ありがとうございました。私はリヨンと日本の絹を通じた繋がりについて発表させていただきましたが、今回調べてみて新たに学んだことが多かったので私にとってもリヨンの理解を深める良いきっかけになりました。会員の皆さまが都市づくりについて興味をもたれていたのが印象的で、観光地として整備することと都市本来の魅力を保存することの両立を、日本でももっと考えていくべきだなと感じました。(関戸陽美、リヨン)

私は短期海外調査で訪れたスイスについての発表をしました。スイスという国は、特徴的な政治制度や国の文化が多くあり、調べていて興味深かったです。日本にも取り入れられる点があるのではないかと思います。質問の時間に話題に上がったテロの問題についてですが、私たち日本人も迫りくるテロの恐怖に対して危機感を持つべき時が来ていると感じました。ただ、正しい知識と情報を日々取り入れて、偏見のない視野が必要であると思いました。(中森香音、スイス)

今回は、私たちの短期海外調査に関する内容を共有する時間を作ってください誠にありがとうございます。フランス・リヨンにほど近い中世の村々の話を皆さんとすることを通じて、フランスの美しさを再確認したりや日本の町づくり政策に関する考え方を深めたりでき、とても嬉しく思いました。またの機会がありましたらどうぞよろしく願います。(岡本尚樹、オワン・ペルージュ)

講演では、自分達の報告の場に留まらず、それに対する様々なご意見やご感想を頂き、新たな知見を得ることや、自分達が海外調査で行ったことを振り返って整理することができ、私たちにとっても非常に有意義な会となりました。特に、ステイブンさんの移民問題とテロの関係についての問題提起は、私達が議論を深めていく中で、抜け落ちかけていた部分を思い起こさせるものであり、原点に戻って考える良い機会となりました。参加して下さった皆様に感謝申し上げます。(宮田将季 ストラスブール)

D これからの行事予定

和田代表が「はじめに」で記していますように、市内在住の小・中学生と留学生との交流を目的とした「クリスと歩く国立ピクニック」を下記の要項で実施します。谷保～矢川コースを散策しながら、クリスさんや一橋大学留学生と子供たちが知っている英語でチャレンジ。勿論話せなくても大丈夫。ゴールの遠藤さん宅のお庭で昼食後、楽しいイベントが待っています。チャレンジャー集まれ!

クリスと歩く・くにたちピクニック&留学生との交流会

- ★コース 谷保天満宮～古民家～城山～郷土文化館～南養寺～滝乃川学園～ママ下流水～遠藤さん宅お庭で昼食後お楽しみパフォーマンス (人形劇*平面プロレス*大道書道)
- ★日時 2017年6月4日(日) 9時30分～15時
- ★集合時間&集合場所 9時30分 谷保天満宮の階段下鳥居前 (小雨決行)
- ★対象 市内在住小・中学生と一橋大学留学生(小学生は4年生以上、保護者の参加も可)
- ★募集人員 先着20名 ★申込受付 5月7日(日)～
- ★参加費 500円(団体保険付き) 昼食・飲み物は各自で用意。(お昼からの参加は無料)
- ★主催 WING ★連絡先 山根:090-2436-8485 佐々木:090-6185-3968
- ★クリストファー・ロビンさんのプロフィール カナダ出身。日本語学院卒業。神田外語学院